

本日より通常登校

本日29日(月)から、登校時間を通常に戻すことになりました。

これまで本校では、新型コロナウイルス感染対策として、県の警戒度等を考慮しつつ、6月1日より午前・午後、奇数・偶数番号生徒の分散登校をはじめ、先週22日(月)からは、登校時間を遅らせる形での全校生徒の登校というように、段階的に学校を再開させ、本日に至ることができました。保護者の皆様におかれましては、大変な状況の中、学校からのお願い等へのご理解とご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。また、生徒のみなさんにおいては、長い臨時休業、制約のある家庭での生活の中、本当によく頑張りました。ただ、学校が再開し、不安なこと、心配なこと等がある場合は、ひとりで抱え込まず、担任の先生など、自分が相談できる相手に相談してください。

学校は、通常登校となりましたが、新型コロナウイルス感染症がなくなったわけではありません。学校としては、手洗いやマスク等「新しい生活様式」の中で、感染症について正しく恐れつつ、今できる教育活動にしっかりと取り組んでいきたいと考えております。引き続きのご理解とご協力をお願いします。



新入生歓迎会にかえて

本来ならば、入学式の翌日、4月9日に、生徒会主催の「新入生歓迎会」が行われる予定でしたが、臨時休業等の関係で、延期になっていました。学校が再開され、通常登校に戻ったこともあり、6月24日(水)に、放送での新入生歓迎会を行いました。新入生代表の挨拶の後、生徒会長から歓迎の言葉がありました。後日、教室において、新入生へYTB(Yotsuba Text Book)が配られました。YTBは生徒会本部が作成した手作りの四ツ葉学園のガイドブックです。四ツ葉学園での学校生活全般(登下校、授業やテスト、委員会、SUP、各行事、各部の紹介、校舎探検スタンプラリーなど)が丁寧に解説されています。学校が再開された今、新入生には一日も早く学校生活に慣れてほしいと思います。

【新入生代表 1年3組 角田 柚衣 さん】

四ツ葉学園中等教育学校の先輩方、こんにちは。私たちは、入学式で入学を許可された、第12期生129名です。今、私たちは、あこがれであった四ツ葉学園の真新しい制服にそでを通し、新しい学校生活への希望と期待で胸がいっぱいです。

新しい出会い、さまざまな学校行事などとても楽しみにしています。

また、一人一人が自分の目標に向かって努力します。

ですが、勉強についていけるか、部活動についていけるか、友達はできるだろうか。不安なことはたくさんあります。私たちが立ちすくんでいるときは、どうか分かりやすく温かいご指導のほどお願いいたします。私たちも、勉強だけでなく、部活動や学校行事にも一生懸命取り組まれている先輩方のようになるよう日々努力していきます。未熟な私たちですが、どうぞよろしくお願ひいたします。

【生徒会長 6年3組 星野 騎士 君】

皆さん、こんにちは。そして新入生の皆さん、本当に入学おめでとうございます。本来ならば、対面式による歓迎会を行いたいところではありますが、新型コロナウイルスの影響により、放送による挨拶により歓迎の言葉を述べさせていただきます。

この三ヶ月近い休校期間中、新入生の皆さんはどのように過ごしていたでしょうか。趣味に没頭したり、勉強をしたり、または少々運動などをした皆さんもいるかもしれません。しかし誰にとっても、この長い休校期間は、自分でいくらかでも過ごし方を変えられるように、主体性を問われる期間だったと思います。

また、新入生の皆さんは学校にいる時間が減ってしまえば、本来であればできたはずの“友達づくりのための時間の確保”についても、少なくなってしまうかと思ひます。

そこで是非、この休校期間中に取り組んだ趣味や勉強などを話題に、「密」にならないようにクラスメイトと交流してみてください。何か相談があれば先生方や先輩に積極的に話しかけてみてください。

休校期間が明け、いずれは学校も元の軌道に乗るわけですが、是非皆さんには主体的な行動を続けて欲しいと思います。どんなに小さな事でも、常に目標を掲げて、ステップアップして行くことで、皆さんは自分の未来をいくらかでも大きくすることができると思います。私達も新入生の皆さんと同じように目標に向かって努力することを共通の志に、この四ツ葉学園を共に創り上げていきたいと思ひます。以上です。

